

# KIYOSHI INAGAKI

## トークイベント 「出版人・稲垣喜代志の“志”」

最期まで出版への情熱がやまなかった稲垣喜代志の活動、風媒社創業時からの思い出やエピソードなどについてお話いただきます。

### ■出演

- 近藤 秀二 (NPO法人「日本ミャンマー豊友会」理事、風媒社元社員)
- 川角 信夫 (堀川文化探索隊、風媒社元社員)
- 山下 智恵子 (作家)
- 司会 劉 永昇 (風媒社編集長)

### ■日時

平成30年11月4日(日)13時30分～15時

### ■会場

文化のみち二葉館 1階大広間  
※入場無料(要入館料) 当日先着順自由席

### 出演者プロフィール

#### 【近藤 秀二】 Hideji Kondo

1940年愛知県刈谷市生まれ。1966年風媒社入社(社員1号)、1973年退社。1978年刈谷で10坪のしいがる書房創業。1985年FCチェーン本部(株)いまじん設立、1997年(株)ヴァンクスと合併、2009年退社。2010年NPO法人日本ミャンマー豊友会JAMAHA設立、現在代表理事。

#### 【川角 信夫】 Nobuo Kawasumi

1948年愛知県高浜市生まれ。1969年稲垣喜代志氏との奇跡的出会いを経て風媒社入社。1974年(株)あるむ起業、出版関連の仕事の続け2017年引退。2000年堀川文化探索隊を沢井鈴一氏と立ち上げる。源氏物語を自由に読む会会員。

#### 【山下 智恵子】 Chieko Yamashita

1939年名古屋市生まれ。1961年名古屋大学文学部卒業。1976年「婦人公論」女流新人賞受賞。著書に『砂色の小さい蛇』『女の地平線』『幻の塔』『野いばら咲け』『サダと二人の女』。

#### 【劉 永昇】 Ryu Eisho

1963年名古屋市生まれ。在日コリアン3世。1986年早稲田大学卒。雑誌編集、フリー編集者を経て、1995年に風媒社入社。1998年より編集長。

稲垣喜代志は昭和8年に愛知県刈谷市に生まれ、戦後、愛知県安城農林学校(現・愛知県立安城農林高等学校)へ入学し、その後法政大学へ進みます。卒業後は学生社を経て、日本出版協会に就職し「日本読書新聞」の編集に携わるなか、文学者、芸術家、研究者、ジャーナリストらと多彩な交流関係を持ちました。

昭和38年、これまでの経験をいかして名古屋市中区に、出版社「風媒社」を立ち上げます。早くから原発や過労死などの社会問題に目を向ける傍ら、地域の文芸活動にも関心を寄せて文筆家としても活動するなど、幅広いジャンルの出版を数多く手掛け、名古屋から全国に発信しました。

今回の展示では没後1年を悼み、生涯編集者として世間に思いを投じ、出版の真価を問い続けてきた稲垣喜代志について、生前に手がけた書籍や雑誌、愛用品などゆかりの資料をご紹介します。

## 反骨の編集者 稲垣喜代志の眼差し



大学生の頃

# TALK EVENT

主催・お問い合わせ

## 文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区榎木町3丁目23番地

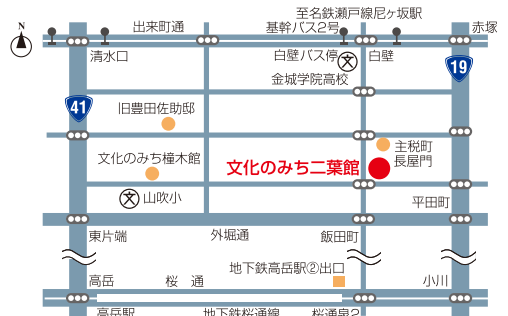
Tel & Fax 052-936-3836

<http://www.futabakan.jp/>

このチラシは古紙/バブルを含んだ再生紙を使用しています。

### 交通のご案内

- なごや観光ルートバスメーグル「文化のみち二葉館」下車
- 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
- 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
- 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
- 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分  
※ 駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



市バス・地下鉄でのおでかけが便利でお得です。

**ドニチエコきっぷ**・一日乗車券を利用してご来場の方は、  
文化のみち二葉館入館料割引! 一般 **200円 ▶ 160円**

※ 詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック「なごや得ナビ」をご覧ください。

※ 「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」は、ゆとりーとライン(高架区間)、名鉄バス、あおなみ線、リニモでは利用できません。



当日利用したドニチエコきっぷ等の一日乗車券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店などで割引等の特典が受けられます!

